

平成24年度 第4回 広報公聴委員会 会議録

開催日	平成24年7月24日(火)
会議時間	午後1時30分 ~ 午後4時02分
開催場所	佐倉市議会 議会棟2階 第3委員会室
出席委員等	[委員長] 桐生 政広 [副委員長] 柏木 恵子 [委員] 和田 恵子、高木 大輔、為田 浩、久野 妙子、石渡 康郎、 松原 章、村田 穰史、伊藤 壽子
欠席委員等	なし
委員外議員	なし
説明のため出席した者の職氏名	なし
議会事務局	[局長] 福山 聡昭 [次長] 佐藤 公子 [書記] 向後 昌弘、矢島 隆成
協議事項	(1) 議会報告会等の実施について

【決定事項及び承認事項】

(1) 議会報告会等の開催日時

11月18日(日)、中央公民館において、開催する方向で協議を進める。

開始時間を午後1時30分とする。終了時間は、当日の質疑状況により柔軟に対応するものとするが、撤収作業等に要する時間を考慮する。

(2) 議会報告会等の構成及び内容

議会報告会等は、「議会報告会」と「意見交換会」で構成する。

「議会報告会」の対象は、平成24年に開催した会議において審議した議案とし、その報告は、可能な範囲で資料による報告とする。

「意見交換会」の時間的比重を大きくする。

【主な意見等】

(1) 議会報告会等の全体に関わる事項

議会報告会で何をやるべきなのか整理する必要がある。

複数会場で実施すべきである。

司会進行は、議員自らが行うべきである。

意見交換会を中心とした開催とすべきである。

質問等の事前に提出してもらうことも必要ではないか。

昨年度のアンケートで資料の充実をもとめる意見があった。詳細な資料を作成し、配布すべきではないか。

会場数や回数、開催方式について、いろいろと意見が出されているが、議会としてどこまでできるのか、対応可能な範囲を明らかにすべきである。

(2) 議会報告会

昨年度は報告に沿った質問は少なかった。常任委員会の報告は不要ではないか。

常任委員会において報告すべき重要な事項があれば、報告してもらうのもよいのではないか。

予算、決算の話題も重要であるが、今、市民が何を求めているのか、一番タイムリーな話題を報告すべきである。

(3) 意見交換会

市政運営の推進につながるテーマ設定が必要。

建設的な意見が聴取できる環境づくりが重要 = より具体的なテーマ設定が必要。

テーマとして「財政問題」、「交通対策」を提案する。

テーマを絞ると意見が少なくなる。テーマ設定をせず、幅広い意見をもらうべき。

テーマを絞り、分科会方式で開催することにより、より建設的な意見が出てくる。

テーマごとに、時間を区切って、全員で対応することもできる。

昨年の例で、意見のある人は準備して参加している。分科会方式の方が効率的である。

報告会は機関として開催するものであるが、意見交換会は議員個人の自由な意見で良いのではないか。

(4) 会議録等

要点記録で良いのではないか。

要点記録であっても、全文を起こしてから作成すべきである。

当日その場の記録だけで、適切な趣旨や表現を書き残すことができるか疑問である。

要点記録とすると、司会者の役割が重要。質問者等に対する要旨の確認が必要。

全文記録は大変な作業。業者委託すべきである。

業者委託するには経費がかかるという事実を留意すべき。委託するのであれば議員互助会からの支出を検討すべきである。

アンケート集計も大変だった。

(5) 関係団体への通知

多くの市民参加を促すことが必要であり、関係団体への通知は必要。

周知のための通知は良いが、参加や意見表出を要請する必要はないのではないか。

【次回の開催について】

平成 24 年 8 月 16 日 (木) 午前 10 時から、第 3 委員会室にて

「議会報告会等の実施計画について」

以上のとおり会議要録を作成し、ここに署名する。

委員長 桐生 政広